

若葉の香りを運んでくる風が心地よい季節になりました。新年度が始まって1か月たちましたが、子どもたちは新しい環境にもすっかり慣れたようで泣き声より笑い声の方が大きく聞こえてくるようになりました。食育農園や散歩に出掛け、たんぼぼ・なずな・ヒメオドリコ草などたくさんの草花を手にして嬉しそうに見せてくれます。自然いっぱいの中で子ども達はのびのびと遊び、たくさんの経験を通して心豊かに育ててほしいと思います。

今年度も子どもたちが安心して主体的な活動ができるように、玩具作り、環境づくり等に取り組みたいと思います。

仏教保育の徳目 5月 持戒和合

ルールを守り、やってもいいこと・いけないことを学ぼう。
自分の心を見極め、善悪の判断ができるようになること



★ほけんだより★

ケガをしたら・・・

「早く、優しく、美しく治すには、傷口を消毒せず、乾燥させない」という湿潤療法が医療機関でも取り入れているところが多くなってきています。

怪我をすると傷口には滲出液という透明の体液がにじみ出てきます。この液には、傷を修復し皮膚を再生させるさまざまな物質が含まれています。つまり、傷を早くきれいに治すには滲出液を乾かさないようにすることが大切です。

けがをしたら・・・

1. 傷口を水道水でよく洗い、砂や細菌を取り除く
2. 止血し、潤いを保てる
素材でおおう



★4月の様子★

はじめまして組(いちご組)



上手にならべられるよ(ぶどう組)



お散歩気持ちいいね♡(もも組)



【園長通信】



晴れ渡った空に、新緑の青葉。すがすがしさを感じる季節になりました。早いもので1ヶ月が過ぎ、新入園の乳児のお友だちも少しずつ泣かずに過ごせる時間が増えてきています。また、進級児のお友だちは新しい環境に慣れ元気に遊んでいます。今月から幼児クラスは縦割り保育が始まり3,4,5歳児が一緒のお部屋で過ごしています。各クラスの様子を職員にきいてみると嬉しくなるエピソードが一日の中でたくさんあったそうです。あるクラスが散歩に出かけた時のこと、年少の子と手をつないだ年長児。道を歩いていると年少児と年長児が歩く場所を何度かかわって歩いていた様子を見てみると車を通る側を自分が歩き年少児がいつも内側になるようにしてくれていたそうです。自分もしてもらった経験があるのでしょうか。年長さんが自分で考え行動してくれていたのです。このエピソードを聞いた先生たちに「ありがとう」と感謝された年長さんにははにかんでいました。そんな心優しい年長さんにしてもらった体験は年少さんの心にも伝わり今度は誰かに思いやりのおすそ分けをしてあげることができるのではないかと思います。まだまだ始まったばかりの縦割り保育です。子ども達の成長を共に喜びながら今後も温かい目で見守っていただけると嬉しいです。

桜のお花がとってもきれいだったよ

・ひまわり組・



・さくら組・



・すみれ組・



法性寺にて花まつりに参加しました(幼児クラス)



はじめての茶道(年長児)



★入園式(年長児)・対面式(幼児クラス)の様子★



これから一緒に遊ぼうね

★あんしんバスについて★

紛失された場合は、防犯上登録を抹消する必要がありますので、すぐにお知らせ下さい。

★緊急連絡について★(別紙参照)

4/28(日)～5/6(月)までの緊急時の連絡は、さくらメールをお願いします。(事故・入院など)

よろしくお願ひします



※今年はいちごの実りが遅れているため、7日(火)の親子いちご狩りはいちごの状況をみて中止にさせていただく場合があります。その際はさくらメールにて連絡させていただきます。ご了承ください。
※GW中の事故やケガには十分気を付けて、楽しいお休みを過ごして下さいね。